



全国藩校サミット in 高梁

6月11日・12日

全国の藩主の子孫や藩校関係者が集う「第4回全国藩校サミット in 高梁」が、6月11日・12日に高梁総合文化会館を主会場に開かれます。

江戸時代には全国の約260藩が、藩士や領民らの教育の場として藩校を開き、学問だけでなく道徳教育も実践していました。高梁には備中松山藩の藩校として有終館（場所は、現高梁幼稚園）があり、山田方谷が学頭の時、名実ともに藩校教育の華を咲かせました。同サミットは、藩校の理念を現代に引き継ごうと開かれており、今年の高梁会場が4回目です。

6月11日(土)

◎記念講演（13～14時・高梁総合文化会館）

▼演題：「江戸の文化を支えた教育と心」

▼講師：徳川宗家18代当主 徳川恒孝さん



◎基調講演（14時10分～15時10分・高梁総合文化会館）

▼基調報告 「校是『知徳併進』を今に生かす」 坪井悟さん（修道中学校・高等学校校長）

▼演題：「詩人としての山田方谷」

▼講師：前二松学舎大学学長 石川忠久さん



◎分科会（15時30分～16時40分・高梁総合文化会館）

高梁市文化交流館）

〔第1分科会〕

▼基調報告 「校是『知徳併進』を今に生かす」 坪井悟さん（修道中学校・高等学校校長）

〔第2分科会〕

等学校校長）▽「藩校教育を今に生かす」和田英樹さん（西日本工業大学 参与）

▼基調報告 「会津藩校と日新館の人づくり」野口信一さん（会津若松市立会津図書館館長）

▽「薩摩を支えた郷中教育」西郷隆文さん（西郷隆盛公奉賛会理事長）

◎特別講座（15時30分～16時40分・高梁市文化交流館）

「書法的にみた方谷の書」額田桂崖さん（岡山県書道連盟会長）

6月12日(日)

◎研修視察（9時～16時）

Aコース 備中松山城見学

Bコース 備中松山城と吹屋ふるさと村散策

Cコース 備中松山城と特別史跡旧閑谷学校

※参加費2千円

■問い合わせ 山田方谷生誕200年記念事業実行委員会事務局（☎0461）



はいばら 武家屋敷旧埴原家オープン

「武家屋敷・旧埴原家」の保存修復整備が完成し、セミナー室やギャラリーのある施設となりました。石火矢町ふるさと村にある旧埴原家は、備中松山城下の武家住宅として貴重な歴史的建造物であり、市の重要文化財に指定されています。完成を記念して6月末まで無料でご覧いただけます。ぜひ、お越しください。

なお、セミナー室やギャラリー利用のお申し込み・問い合わせは、(社)高梁市観光協会（☎0461）、または武家屋敷・旧埴原家（☎031330）へ。

高梁中学校体育館が完成



昨年6月から建て替えをして
いた高梁中学校の体育館が完成
し、4月20日に落成記念式典を
行いました。

新体育館は、鉄筋コンクリー
ト造2階建てで、延床面積111
7㎡、総事業費は約2億3千4
00万円。

屋根や外壁の色は、隣接する
校舎の薄いクリーム色に合わせ、
一体的な学校施設になるように
配慮しました。内壁は、ヒノキ
材を使い、明るく温かみがある

ように工夫し、アリーナ面積は、
旧体育館より50㎡広い、850
㎡。照明施設は自動昇降となっ
ています。

グラウンドとの段差を解消し
て既設校舎とスロープでつなぐ
など安全確保に努め、玄関の段
差をなくするなど学校開放時など
に高齢者や体の不自由な人の利
用に支障がないようバリアフリ
ーにも配慮しています。

工事は、平成8年の耐震診断
で不適合だったために行ったもの
です。

■問い合わせ 教育総務課 (TEL 9080)

産・学・官の包括協定締結記念

全日空会長 大橋洋治さん の講演会を開催



高梁市、高梁商工会議所、(学)高梁学園は、6月30日に包括的協定を締結することとしています。この協定は産学官相互の人的・知的資源の交流や活用を図り、福祉、教育、文化、産業、まちづくりなどの各分野で相互に協力して、地域の発展と人材の育成に寄与するために行うものです。

この協定締結を記念して、講演会を開催します。多くの人の聴講をお待ちしています。

記念講演

と き 6月30日(木)午後1時30分から
ところ 高梁総合文化会館
講 師 全日空
会長 大橋洋治さん

「高梁がふるさと」と言われる大橋洋治さん。戦後まもない小学2年生から6年生の半ばまでを高梁で過ごされました。高梁川で泳いだり、山で猿を追いかけてたりと、自然のなかでの少年期は人生の中で最も印象深く、大切な思い出になっているそうです。

演題は未定です。聴講申し込みなど、詳しくは広報たかはし6月号でお知らせします。

■問い合わせ

市役所企画課企画係 (TEL 0209)

『4月号掲載「市政への提案はがき」から』回答の補足です

「休日の戸籍、住民票等の証明を宿日直で受け付けし、後日郵送で送付しています」と掲載しましたが、休日(執務時間外)の受け付けでは、証明書の手数料、郵送料などの受け取りはしていません。郵送により、手数料・送料を同封の上ご請求ください。

なお、婚姻届、出生届、死亡届などの届出は受け付けております。

■問い合わせ 市民課戸籍住民係 (TEL 0252)

長年にわたり消防団員として、地域の消防・防災活動に尽力された功績により飛田哲夫さん(中井町津々)が消防庁長官表彰永年勤続功労賞を受賞されました。



飛田哲夫さん(51)

おめでとうございます

消防庁長官表彰